

豊松小だより



令和2年 新年，明けましておめでとうございます



1月7日（火），全校児童17名が元気でそろって3学期がスタートしました。

始業式では，新しい年のスタートに，夢や目標を一人一人が描いてみましょう。夢や目標に向かって，毎日1ミリでも1センチでも進んでいけばいい。ジャンプや無理なんかしないでいい。自分の人生なのだから自分にできることをすればいい。つらいこともあるだろうし，投げ出したいこともあるかもしれない。でも，1センチが30日積み重なれば30センチに，3月の終わりまでには約90センチにもなります。夢や目標が叶った時のさわやかな達成感を想像してごらんください。頑張ったことは必ず自信になりますと話しました。

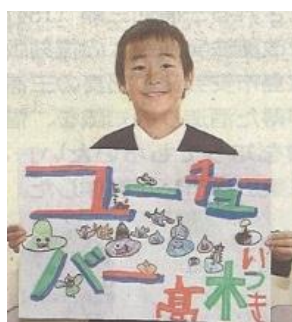
令和2年も，子どもたちが夢の実現に向けて努力する姿を見られることを楽しみにしています。職員一同，精一杯力を尽くしてまいります。本年もご協力よろしくお願いたします。

わたしの夢

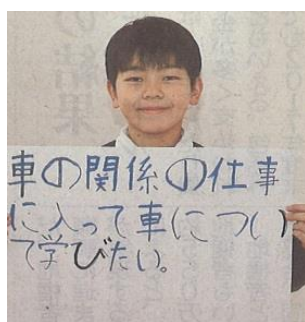
昨年秋に，中国新聞に掲載された写真を集めました。



1・2年 元気いっぱい やる気いっぱい 年末のインフルエンザ大流行の時にもだれも罹りませんでした。



4年 おしゃべり大好き！ 授業中は自分の意見を出し合いながら，考えを広めたい深めたいしています。



5年 マイペースカルテット！ やることは確実にやるカルテットでもあります。只今，学校リーダー修行中！



6年 豊松小の頼れるリーダー！ 目標を持ち、それに向けて、精一杯力を尽くす5人衆。笑い声が絶えません。



神石高原町読書感想文コンクール 表彰 12月7日

小学校5・6年の部の優秀賞に5年生の藤原和生さんが選ばれました。ブリッタ・テッケントラップ作 風木一人訳「かべのむこうにはなにがある？」を読んだ感想文です。文章が正確で、構成がしっかりしているところ、青い鳥がねずみに言った「本当の物を見る勇氣」をとり上げ、自分の問題として感想文にしているところに説得力がありよいまとめになっているところが評価されました。



本当の勇氣

かべの向こうになにがあるのか…題名を見て、かべの向こう側が気になり、この本を読むことに決めました。

この「かべの向こうにはなにがある」という本は、ねずみが主人公の話です。このねずみが住んでいた場所の周りには赤いかべがありました。かべの向こうには何があるんだろう。ねずみはそう思って、近くのかべのきつね、くま、ライオンに聞きま

した。でも、だれもその答えを知りません。そのとき、かべの向こうから青い鳥がやって来ました。そこでねずみは鳥にたのみ、かべの外の世界に連れて行ってもらいます。

青い鳥はねずみに、「かわいいと思うからかわいい物が見える。勇氣があれば本当の物が見える。生きていればたくさんのかべに出会うが、そのほとんどはただのまぼろしだ。本当の物を見る勇氣があればかべは消える。かべが消えた後には、きつねすばらしい世界がある。」と伝えます。私はこの言葉を自分にいわれているように

な気がして、頭からはなれませんでした。

私は授業の中で発表することがあまり得意ではありません。勇氣を出そうと思っても、なかなか手をあげることができません。勇氣を出すという言葉は簡単だけど、行動に移すのはむずかしい。そう思って、もしかしたらこの本の中のねずみと同じように、私も自分の中でかべを作ってしまったのかもしれない。

勇氣を出して青い鳥に話しかけ、本当の物を見ようとしたねずみには、赤いかべが見えなくなりました。

最近では考えがちがついていてもいいから、勇氣を出して自分なりの考えを発表しようとかんばるようになっていきます。そして、発表することへのかべは少しずつ消えてきているように感じます。

青い鳥が言うように、この先もたくさんのかべに出会うと思います。自分でかべを作ったり大きくしてしまったりすることもあると思います。でも、その度に、私なりの勇氣を出してかべに向かっけていきたいと思います。勇氣でかべを消して、すばらしい世界を見たねずみのように。

キーワードは
人とかわる力

地域の方といっしょに…もちつき交流会 12月12日

よなみの里や高齢者生活福祉センターを利用されている高齢者の方と5・6年生の交流会を行いました。カー杯おもちをつく子どもたちを「よいしょっ！」とみなさんと声をかけてくださり、ひとりがつき終わるとあたたかい拍手が起こりました。ついたおもちはおじいさんおばあさんの間に入っていっしょに丸めました。「自分から声をかける」と目標を持って臨みましたが…いざとなると…それでも勇気を出して、話しかけたり話しかけられたりしながら、楽しいひとときを過ごしました。



もちをまあるく丸めるにはね…



おじいさんおばあさんといっしょに「ふるさと」を歌いました。



社会を明るくする運動作文コンテスト表彰 12月27日

小学生の部 優秀賞 広島更生保護協会理事長賞に5年生藤原昊也君の作文が選ばれました。小中学生の作文約2万4千点の中から選ばれた20点の中の1点です。学校生活での出来事と世の中の現状を結びつけながら、自分にできることは何か考えたことを書いた作文です。表彰の後、広島県民文化センターのホールで堂々と作文を朗読しました。

思いやりのある社会へ

テレビを見ていると、毎日いろいろな犯罪や非行のニュースが飛び込んで来ます。同級生にいじめられて自殺をしたり、小学生がエアガンで同級生を打ったりする事件。子ども同士だけでなく、親が十才の子どもにも冷水をかけたり暴力をふったりするざやく待のニュースも見たことがあります。ぼくは、このような犯罪や非行と言われる行動をとる理由が理解できませんでした。

そんな時、ぼくの学校であることが起こりました。休けい時間に、流行っているドッチビーという遊びをしていると、ある二人がフリスビーの取り合いを始めたのです。その時は、一人がフリスビーを取ったけどもう一人も負けじと取りにかかり、けんかが始まりました。もしかしたら、犯罪や非行の始まりもこういったけんかだったのかもしれない。そう思うと犯罪や非行が少し身近なものに感じてこわくなりました。

二人のけんかを止め、先生と話し合いをしました。どうしたらみんなが気持ちよくドッチビーを楽しめるかを考え、自分のことだけ考えるのではなく、相手とゆずり合うことが大切だと分かりました。

ぼくは、この出来事のおかげで、大切なことを学ぶことができました。昔は、友達とけんかになり、話し合いになることもありませんでした。でも、この出来事をきっかけに、人にゆずれるようになって、今ではけんかもしなくなりました。そればかりではなく、いっしょに遊んでいる一年生もゆずり合いができるようになっていったのです。ぼく達一人一人が思いやりの心を大切にしていること、行動に移すことができたこと、とても

うれしく思いました。

世の中には、犯罪や非行をしてしまった人がいます。だれかをうらんで犯罪をしてしまう人、ほんの小さな気持ちで非行に走ってしまう人。でも、このような人達に思いやりのある行動を取るとどうでしょう。周りの人々のたくさん思いやりがふれたら、犯罪や非行も少なくなると思えます。「先にどうせ」「大丈夫」「いっしょに考えようか」「こめんね」「あそびがうまい」相手のことを思いやる一言で、心が温かくなり、犯罪や非行といった行動をしようと思う気持ちは消えていくのではないのでしょうか。

学校での出来事があったから、毎日の生活の中で、ぼくもいろいろな思いやりの行動をしています。ボールをゆする、フラインクをゆする、困っている人に声をかける。思いやりのある行動を取ると、相手だけでなく自分の心もほかほかと温かくなり、うれしく気持ちになります。思いやりの行動には、さわる相手だけでなく自分の心も満たす力があると思います。

このように、世の中に思いやりがあらわれていたら、犯罪や非行も少なくなるとはならないでしょうか。相手のことをよく考え、思いやりのある社会をみんなできつくりていきたいと思えます。まずは、ぼくがとる小さなことは何かを考えて、小さな思いやりを積み重ね、思いやりの輪をどんどん広げていきたいです。



2月の主な行事予定



日	曜	行事内容	日	曜	行事内容
1	土		16	日	
2	日		17	月	⑥鼓笛
3	月	授業参観・全体会・学級懇談会	18	火	
4	火	⑥委員会 図書館司書 校長研	19	水	集金袋配付 児童総会 高原ランチ
5	水	福祉体験学習(5・6年)	20	木	集金日 ALTJ 早帰り下校 14:55
6	木	②なわとび検定 早帰り下校 14:55 高原中学校入学説明会 (PM) ALTJ	21	金	特別早帰り下校 14:55 ALTB 図書館司書
7	金	入学説明会 ALTB	22	土	
8	土		23	日	天皇誕生日
9	日		24	月	振替休日
10	月		25	火	⑥クラブ
11	火	建国記念の日	26	水	学校関係者評価委員会
12	水	スクールカウンセラー	27	木	ALTJ PTA本部役員会 早帰り下校 14:55
13	木	児童会役員選挙 ALTJ 早帰り下校 14:55	28	金	代表委員会 ALTB
14	金	読み語り(ポ) ALTB	29	土	豊松ブロック総合文化祭(12:30~15:00)
15	土				

令和元年度の卒業証書授与式は3月24日(火)の予定です。修了式は3月25日(水)です。また、令和2年度1学期始業式は4月6日(月)、入学式は4月7日(火)です。



セクハラ・体罰・いじめ相談窓口は、教頭・養護教諭まで 豊松小学校84-2011